



2022年11月 8 日

各 位

会社名 フィード・ワン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 庄司 英洋
 (証券コード 2060 東証プライム市場)
 問合せ先 上席執行役員管理本部副本部長
 財務経理部長 窪田 和男
 TEL 045 (311) 2300

2023年3月期通期連結業績予想の修正及び通期個別業績予想に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月10日に公表した2023年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正致しましたのでお知らせ致します。

また、当社は通期個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせ致します。

記

1. 通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	301,000	4,100	4,000	2,500	65.53
今回修正予想 (B)	305,000	800	1,000	500	13.10
増減額 (B-A)	4,000	△ 3,300	△ 3,000	△ 2,000	
増減率 (%)	1.3	△ 80.5	△ 75.0	△ 80.0	
(ご参考)前期通期実績 (2022年3月期)	243,202	4,293	5,067	3,659	94.65

2. 通期個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績 (A)	205,827	3,749	4,369	3,215	83.17
今回予想 (B)	268,000	600	900	600	15.71
増減額 (B-A)	62,173	△ 3,149	△ 3,469	△ 2,615	
増減率 (%)	30.2	△ 84.0	△ 79.4	△ 81.3	

3. 修正の理由

連結業績における売上高につきましては、畜産・水産飼料ともに販売数量が前年同期を上回ったことに加え、畜産飼料の平均販売価格が大幅に上昇したこと等により増加する見込みです。

一方、利益については、主原料であるとうもろこしを始めとした原料価格の大幅な上昇、物流費や燃料費の高騰に加え、飼料価格安定基金負担金等の販売費及び一般管理費が増加したこと等により減少する見込みです。

個別業績につきましても、同様の理由により前事業年度対比で売上高が上昇し、利益が減少する見込みです。

なお、2023年3月期の年間配当については、2022年5月10日に公表した1株当たり25.00円（第2四半期末12.50円、期末配当12.50円）の予想から修正はありません。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上